

令和7年度 チューリップ・たんぽぽ 地域連携推進会議 議事録

○会議概要

開催日時：令和8年3月13日（金） 13時30分～15時00分

開催場所：この街ホームチューリップ

記録者：副主任

1. この街福祉会 理事長挨拶

2. 会議構成員及び施設職員の紹介

(1) 地域連携推進会議についての確認

(2) 会議構成員及び施設職員の紹介

・事業所関係者

理事長・管理者・サービス管理責任者兼主任・副主任

利用者：S様（チューリップ）、H様（たんぽぽ）

ご家族：I様（チューリップ）、S様（たんぽぽ）

・地域関係者

町内会：御狩野地区区長 A様

・関係機関

行政：茅野市健康福祉課社会 福祉課障がい福祉係長 O様

福祉有識者：社会福祉法人愛泉会精明学園 総務課長 A様

3. 議題（司会進行：管理者 説明：サービス管理責任者兼主任 記録：副主任） ※資料参照

(1) 施設概要の説明。経営状況の報告

(2) 障害特性について・利用者の日常生活の様子・支援者の様子

(3) 感染症・虐待防止・事故・ヒヤリハット・苦情などの報告

(4) BCP（事業継続計画）の策定状況について

(5) 事業所見学

4. 意見交換

発言者	内容
茅野市福祉課 O様	・地域の避難所は金沢小学校になるが、土砂災害警戒区域にあたる。
ご家族：S様	・グループホームが移転した後、滞りなく生活できており感謝している。 何かあった時には近隣の皆さまにも助けてもらう事もあると思う。 手のかかる子供を色々な方にサポートしてもらい感謝している。
利用者：H様	・楽しい。
利用者：S様	・以前暮らしていたホームの時よりも歩いて出かける先がなくて不便。 建物はきれいで住みやすい。
御狩野地区区長 A様	・区長職務は1年ごとの任期。2011年の震災の後に転居してきた。Sさんが言っていたように買い物や交通などの不便さはあるが、八ヶ岳が良く見え、いいところに来たなと思っている。 ・日中勤めに出ているので近隣の人の姿が見えにくかったが、区長職について少しずつ見えるようになった。 ・災害時にどうやってみんなで助け合っていくか。去年の秋まつりにグループホームの皆さんが参加されたのを見かけた。今後も顔を合わせていく事が重要になるだろう。

	<ul style="list-style-type: none"> ・避難場所として、公民館が避難に適した場所ではない。御狩野区としては、近隣の企業の建物をお借りするプランがある。 ・GH入居者や住民の方たちとお祭り出払いなども通して顔の見える地域にしていきたい
<p>精明学園総務課長 A 様 この街ホーム：サービス管理責任者兼主任</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・日中はどのように活動をしているのか？ →この街学園、第2この街学園、モモ、精明学園などに通所している。 ・精明学園ではGHの利用者さんの収入が少ない事が課題になっている。利用者の皆さんはどのように収入を得ているのか？ →Sさんは第2この街学園に通って工賃を得ている。親御さんがいらっしゃる方についてはお小遣いを預かっている。今の所収入が足りなくて困窮している方はいないが、収入が少ない方は切り詰めての生活になっている。他のグループホームの利用も視野に入れたり、収入を得たり出来る方法を模索している。 ・旅行などには行っているのか？ →利用者さんとの話の中から希望をお聞きし、事業所として計画を立てている。事業所としても利用者さん達に楽しんでもらえる活動の提供を大事にしている。近年だと横浜、静岡などに行った。 ・精明学園では高齢化が進んでおり、成年後見が増えている。この街ではどうか？ →ご家族がいらっしゃる遠縁の方が後見になって下さった方もいる。何かあった時の為にでは後見を立てられないと言われている。 →任意後見人という制度もあるので参考にしてください。
茅野市福祉課 O 様	<ul style="list-style-type: none"> ・地域に根差していく為にも今後もこのような会議の場を大事にしていきたい。 ・金沢地区は行事も多い、10月おむすびコンサートなどがある。お祭りなどで製品を売ってもらったりしてもいい交流の機会になるのではないかと。
ご家族：I 様	<ul style="list-style-type: none"> ・障害と分かった時に大人になったらどうなるんだろうとしんぱいだった。いい場所に寝泊まりできる場所があってよかった。 ・チューリップ近隣に友人がおり、災害に強い地区でいい場所だと聞いていた。いい所に受け入れてもらい、子どもが生活していけることに感謝している。
<p>ご家族：S 様 この街ホーム：管理者</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・繰り入れ経営状況の事が気になる。うちの子はまだ週末を利用していないが、利用が増えれば改善されるのか。経営状況が赤字な所で申し訳ないが、まだ週末は自宅に帰られるとありがたい。 →ご家庭の事情や状況に合わせていく事を重視しているので無理に利用を増やしてもらうことを促す事は考えていない。 お配りした収支報告の資料は令和6年度の物であり、令和7年度ではチューリップ夜勤者の配置換え等を行い、その他にも改善案の検討を続けている。

5. 事業所見学